

芸文通信

但馬芸術文化会議

令和4年5月18日

1号

まさに「目に青葉」。新緑が美しく輝き、私たちに新たな力を与えてくれているように感じます。会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

ここ2年間、新型コロナウイルス感染症感染拡大のため、総会も書面決議になるなど、会員が集うことがなかなかできない状況が続いていました。今年度は、5月14日（土）、但馬文教府を会場に会員が集う形での定期総会を3年ぶりに実施することができました。依然、感染状況は厳しいものがあり、先行き不透明ではありますが、「WITH コロナ」で、可能な範囲の中で但馬の芸術・文化の振興を図る活動を展開していきたいと考えておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

済新会長のもと、新しい組織体制がスタート！

R4.5.14(Sat)



定期総会でR4年度の役員体制（案）が可決・承認され、新会長に済 葆子氏が就任されました。昨年度まで会長を務めていただいた神谷 勝氏には顧問に就任していただきました。

コロナ禍でなかなか活動しにくい状況が続いていますが、新しい体制の中で、会員間の親睦を図りながら但馬の芸術・文化活動の振興に努めてまいりますので、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

令和4年度但馬文化賞・但馬青少年文化奨励表彰式

R4.5.14(Sat)



本年度の但馬文化賞は日本画家の岩田健一郎氏に、但馬青少年文化奨励賞は「あさごハーパーズ」と「豊岡市立日高東中学校吹奏楽部」の2団体に授与しました。今年度の表彰式は、初めて但馬文教府ふるさと交流館を会場として行いました。昨年度は役員のみでの出席の中での表彰式となりましたが、今年度は関係者もお招きした中で実施することができました。会場内には岩田氏が活動されてきた様子や作品等を展示しその功績をご紹介しました。また、2つの音楽団体には、演奏を披露していただき、素晴らしい演奏を拝聴することができました。

*会員イベント情報

◎会員の皆様でイベント等の情報がございましたら、いつでも結構ですので、事務局までご連絡ください。芸文通信等で会員の皆様へ情報提供させていただきます。（事務局；担当 田淵）

令和4年度人事異動により 副館長・事務局員 3名が着任しました！



副館長

中山雅博 豊岡市



文化専門員

加藤博文 豊岡市



生活創造活動専門員

田淵重遠 豊岡市

副館長 井上悦雄 県立但馬技術大学校へ

文化専門員 小藤倫敏 退職 文化活動活指事務嘱託員 吉森さくら 退職

微力ですが、皆様のお役にたてますよう、一杯務めてまいりますので、何とぞよろしくお願いいたします。